

栄光の架橋

令和3年度
水海道西中学校
進路通信

No.3 (R3.10.15)



高校入試のしくみ

1 私立高校の入試の区分について

○推薦入試

それぞれの高校が決めている資格・基準を満たすと受験することができる入試です。基準は高校によって様々ですが、多くの高校では中学校の成績を基準にしています。試験は英語・国語・数学の3教科や面接、作文などが実施されます。推薦入試には、単願推薦・特技推薦など、学校によってさまざまな名称・方法があります。なお合格にあたり、その高校への入学が原則として条件となっています。

※推薦の資格・基準の例 S高校の場合

資格	令和4年3月に中学校卒業見込みの者で、中学校長が推薦し本校を第一志望とする者。
基準	下記の項目を全て満たす者。 <ul style="list-style-type: none">・特進コースへの入学を希望する者。・3年次1学期（前期）または2学期までの評定合計が5教科で22以上の者。・中学校3年間の欠席日数が10日以内の者。（3年次11月末まで）

○一般入試：単願

その高校が第一志望で、どうしても入学したい人が受験する方法です。併願で受験する場合に比べ合格しやすいというメリットがあります。ただし、単願で合格した場合は、その高校に原則として入学するという志願方法です。

「合格したら原則として入学します！」

○一般入試：併願

第一志望校（本命校）が別にある場合でも、複数受験することができます。

例：私立高校3校（本命校1校＋併願校2校）受験
私立高校（併願校）2校＋県立高校（本命校）1校など

茨城県私立高校 インターネット出願について



茨城県のほとんどの私立高校がインターネットでの出願受付を導入しています。インターネット出願は、パソコンだけでなく、タブレットやスマートフォンなどからも手続きが可能です。また、手続きの中で書類の印刷が必要となりますが、ご家庭にプリンターなどの印刷環境がない場合でも、コンビニでの印刷が可能です。手続き期間の日程については、高校によって異なりますので、各校の発表する「令和3年度入学試験要項（生徒募集要項）」をご確認ください。（各高校のホームページでも公開されます。）